



まちの話題



最後まで諦めずに櫂をつなぐ選手たち

櫂 金ケ崎町内一周駅伝大会 が育んだ文化

第70回金ケ崎町内一周駅伝競走大会・第35回金ケ崎町女子駅伝競走大会（金ケ崎町体育協会主催）が11月3日に開催され、町内の支部・職場・中学生チームが参加しました。70年の歴史を誇る大会は今回で最後の開催となることから、多くの支部がエントリー。秋晴れの中、チームメンバーへ必死に櫂をつなぎました。

同協会の黒澤一男会長は、「長い歴史を持つ駅伝大会も今回で最後になる。次年度以降は名称を変更し、伝統を引き継いで、新しい形の駅伝として歴史をつくりたい」と話しました。



親族や高橋寛寿町長に囲まれ、笑顔を見せるトシ子さん（中央）

祝 小関トシ子さん長寿祝品贈呈式 笑顔で迎える100歳

小関トシ子さん（清水端）が10月5日、満100歳の誕生日を迎えました。江刺稲瀬で生まれたトシさんは、20歳のころに故・忠之進さんと結婚し、子2人、孫5人、ひ孫4人に恵まれました。昭和29年から金ケ崎病院の看護師として、20年以上勤務しました。体を動かすことが好きで、現在もごみ箱づくりなどの軽作業を行うトシ子さん。現在は花魁庵すわこうじで元気に過ごしています。10月7日に同施設で行われた祝品贈呈式では、親族や関係者から祝福を受け、「今日は本当にありがとうございます」と笑顔を見せました。



芸 ほくちれんまつり 術をみんなで楽しむ

ほくちれんまつり（北部地区自治会連合会主催 小坂倫充会長）が10月26日に軍馬の郷六原資料館で開催されました。ウマロクステージでの歌や踊りの披露では会場が大いに沸きました。また、資料館内には幼稚園児や小学生、地域住民の作品が展示され、訪れた人々は様々な作品に興味深く閲覧しました。



ウマロクステージで発表する参加者

圧巻の包丁さばきで鮎を解体していく



秋 食楽まつり in 金ケ崎 の味覚を堪能

食楽まつり in 金ケ崎（株式会社岩手県南青果市場、メフレ株式会社主催）が11月3日にメフレ(株)野外特設会場で開催されました。恒例のマグロ解体ショーや模擬せりのほか、アツいステージ演技等で会場は大盛り上がり。多くの来場者が旬の魚や野菜を手に取り、吟味しながら買い物を楽しました。

早 秋田・山形大雨災害義援金 期の復興を願って

金ケ崎赤十字奉仕団（氏家富士子委員長）は10月16日、秋田・山形大雨災害で被災した地域の復興のために町内で募金された義援金を日本赤十字社岩手県支部金ケ崎町分区長（高橋寛寿町長）へ寄託しました。氏家委員長は「今年3回目の募金活動となる。多くの皆様の支援で地域の復興に役にたてば」と願っていました。



災害義援金を寄託する氏家委員長（中央）

決意表明を述べる奥州地区防犯協会連合会佐藤敏栄理事



防 令和6年全国地域安全運動出動式 犯意識を高める

令和6年全国地域安全運動出動式（奥州地区防犯協会連合会主催）が10月11日に中央生涯教育センターで行われました。奥州地区での地域安全に関わる多くの関係機関・団体が連携を図り、地域安全活動を積極的かつ効果的に展開することにより、安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。